

もくじ

- ・ ながぐつをはいた ねこ

ながぐつをはいた
ねこ

げんさく： シャルル・ペロー

イラスト： さくらい みゆき

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

あるところに、おおがねもちの しょうにんが
いました。

しょうにんは しょうばいの さいのうが
あったので、たった いちだいで、
いっしょう ぜいたくして くらせるほどの
おかねを かせぎました。

しかし そのしょうにんも
びょうきには かてず、
まだわかい さんにんの むすこを のこし、
なくなってしまうました。
ちょうなんは、しょうにんが のこした おかねを
もらい、じなんは、いえや とちを
もらいました。

ところが さんなんの『カバラ』には、
もう なにも のこされていませんでした。
ふたりの あには、なくなった しょうにんが
かっていた いっぴきの ねこを
カバラに おしつけて、カバラを いえから
おいだしてしまったのです。



5

カバラは おかねをもたず、
たべるものもなく、
あるのは いっぴきの ねこだけです。

「はあ・・・おまえをうれば、
すこしは おかねになるかな？」

カバラが そうつぶやきました。

すると ねこが すっと たちあがり、
カバラにむかって はなしかけてきました。

「ちょっと まってください。
わたしは じゅうぶんに あなたの
おやくにたてますよ」
「ええ！ おまえ、しゃべれるのかい！？」
「はい。わたしに『ながぐつ』と『ふくろ』を
よういしてください」

